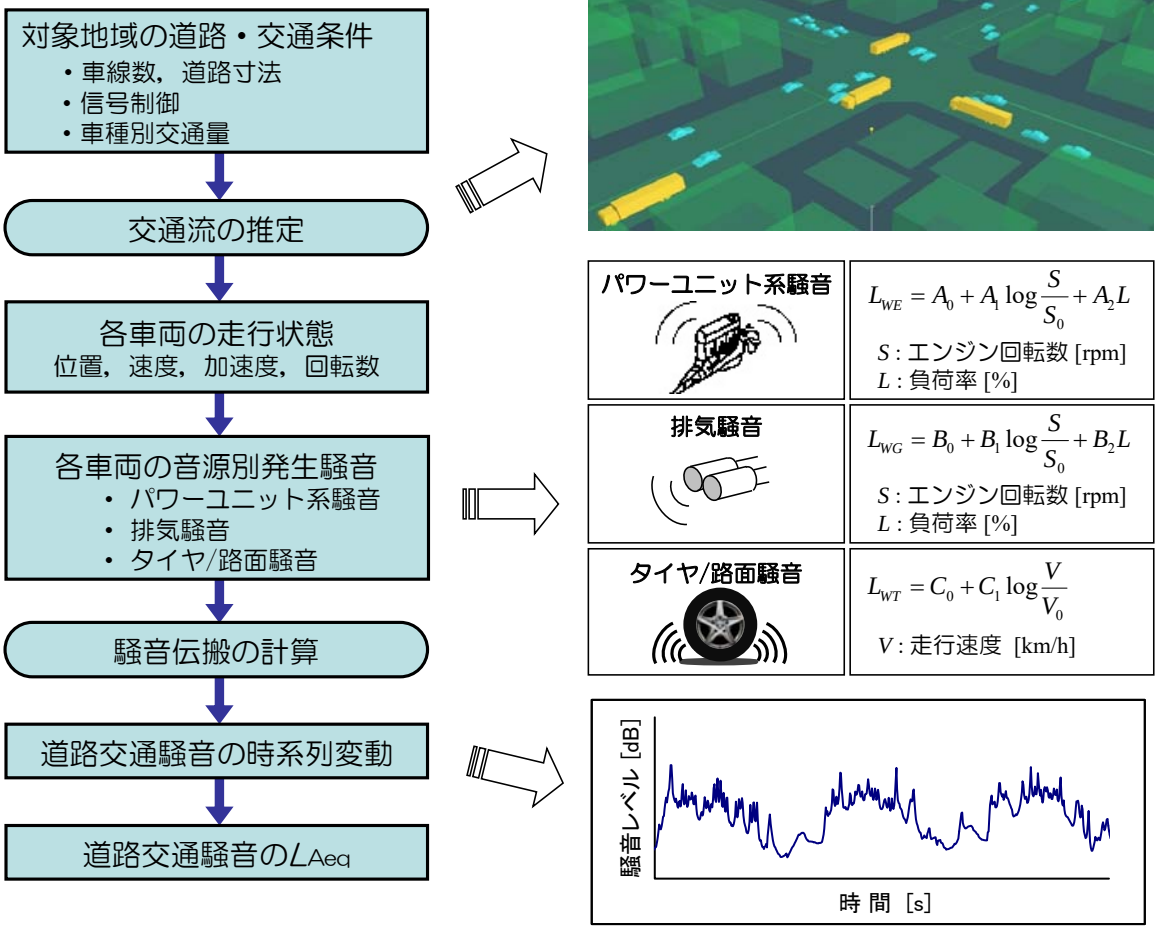
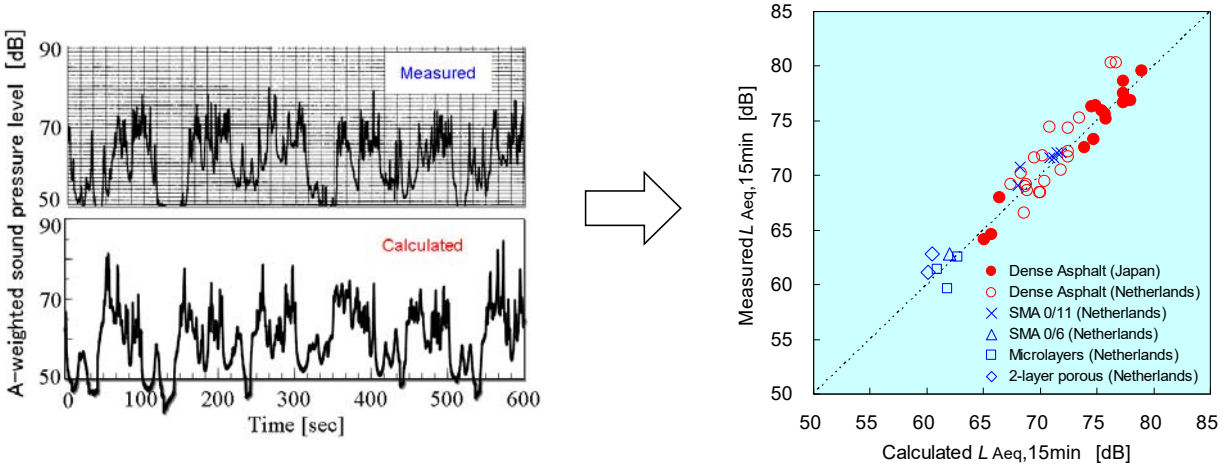
道路交通騒音の予測手法

道路交通騒音の対策を検討するためには，対策の効果を事前に予測しておくことが重要です．JARIでは，ミクロ交通流モデルと自動車の音源モデルを組み合わせた道路交通騒音予測モデルを開発し，各種対策による騒音低減効果の予測等を行っています．

モデルの特長

- ミクロ交通流モデルの導入により、時々刻々変化する車両挙動を推計
- 非定常交通流となる交差点付近についても，時系列的な騒音予測が可能
- タイヤ騒音とパワーユニット系騒音を分離して計算するため，騒音規制等により自動車やタイヤなどの音源の特性が変化した場合の影響を予測可能

予測の流れ



予測結果の例